

まちの声



4回目となる「まちの声」、今回は、道新ないとう販売所の代表であります「内藤 大樹氏」に、お話を伺いました。



Q 議会だよりの感想は？

A もちろん、読んでいます。特に町ホームページに掲載されている議事録と見比べながら読ませてもらっています。仕事の合間を縫って、議会も傍聴させていただいたり、役場1階で放送されているテレビ中継も見るようにもしています。議会だよりは一般質問の内容がコンパクトにまとめられ、内容を理解する

には非常に重宝しています。ただ、実際の議会での内容や議事録に比べると、どうしても質問の時の口調や表情、臨場感、雰囲気など伝わりにくい部分も感じています。例えばネット配信などしていただければ、時間がある時にきちんと理解するまで聞き直すことができますので自分があります。

場感、雰囲気など伝わりにくい部分も感じています。例えばネット配信などしていただければ、時間がある時にきちんと理解するまで聞き直すことができますので自分があります。



Q 議員・議会が反映されていますか？

A 自分は反映されていると思っています。例えば商工会

での会合などで議員さんや議会に参加していた役場職員さんに、後で「あの質問はどういう意図でされたのか？どういう結果が出たのか？」など、直接お伺いすることがあるので、理解しているつもりだし、勉強にもなります。

Q もつと住みよい町になるために必要だと思ふことは？

A 人が集まれば仕事が集まる、仕事ができる。仕事が増えれば人が集まる、人が集まればさらに新しい仕事が増えていくという単純な事実がまずあり、逆のことも言えるのかも知れません。人口減・過疎化に少しでも歯止めをかけることが今一番必要なことではないでしょうか？そのため具体的に、これ以上町から商工業を減らさないこと・妹背牛で働く人が妹背牛に住むことのできる受け皿づくりが一番重要だと思っています。

Q 子育てで期待することは？

A 特に冬場ですが、子どもを病院に連れて行くのが、天気や時間の都合で難しいときがあります。診療所で子ども向けの風邪や解熱、インフルエンザの予防接種など、小学生未満でも簡単なものだけでも良いので診療していただくと非常にありがたいです。



議会は公開が原則です

- ・定例会は、3月・6月・9月・12月の年4回開かれます。
 - ・臨時会は必要のつど開かれます。
- どうぞお気軽に議会を傍聴しましょう。